上毛

12 こうげ町広報 December 2011 VOL.74

CONTENTS

●町の掲示板 …… 2
●町の話題 …… 8
●know「農」 …… 12
●カルチャー …… 13
●町の情報ひろば …… 14
●素敵人 …… 16
地域資源を活かし「上毛町ブランド」を推進します

特集 まちづくりの現場から

「川底柿」のブランド化
～地域の魅力に付加価値を～

Photo 上毛町フォトクラブ 森重了一さん

http://www.town.koge.lg.jp

町の花（春）桜

町の花（秋）コスモス

町の木 梅

●編集・発行／上毛町役場企画情報課
〒871-0992
福岡県築上郡上毛町大字垂水1321-1
TEL 0979(72)3111
FAX 0979(72)4664
●印刷／築上印刷（有）

人の動き

10月31日現在

●人　口	8,053	(−27)
●男　性	3,806	(−17)
●女　性	4,247	(−10)
●世帯数	3,079	(−13)

参考

平成17年10月11日合併時

●人　口	8,499
●世帯数	3,057

ごみの量

10月31日現在

●可燃ごみ 133.37t (+1.61t)
●カン・ペットボトル 3.33t (−1.14t)
●びん 4.54t (−0.41t)
●古紙他 22.34t (+8.98t)
●可燃粗大 4.39t (+1.78t)
●不燃 9.20t (+2.45t)
●プラスチック製容器包装 2.29t (+0.57t)
●紙パック、白色トレイ 0.08t (±0.00t)

VEGETABLE OIL INK 環境対応型植物油インキを使用しております。

こうげ KOGE absolute peach 素敵人

地域資源を活かし「上毛町ブランド」を推進します

「特産品（川底柿）のブランド化」に日々奮闘している皆さんを紹介します。

先人から継承された川底柿を発展させたい

横山 健一さん（東下）

わたしは、昭和59年頃から主に富有柿、川底柿、伊豆などの品種の柿を約37a栽培しております。平成22年から東下・東上・唐原地区で柿の栽培している農家でつくる大平柿研究会の会長としてより品質のよい柿を栽培するために、京築普及指導センターの職員の方を講師として栽培講習会を開き、日々研究しています。たかが柿、されど柿ですが上毛町ブランドを目指して、最近の柿の価格低迷にも負けず大きくて甘い柿を目指して頑張っています。

最近はあまり柿を食べない方が多いですが、ビタミンＣなどが豊富な甘い柿をぜひ食べてもらいたいです。

究極の柿スウィーツを目指して頑張っています

西 則子さん（宇野）**金丸 道代**さん（垂水）

森の風の加工所で、川底柿を使ったお菓子などの開発に奮闘しています。川底柿は渋柿なので、お菓子の材料にするときは、渋をぬいたあおし柿を使います。わたしたちは購入したあおし柿を一旦ペースト状にして冷凍保存し、柿ペーストをお菓子に使用するのですが、加熱処理の仕方によっては渋戻りする場合があります。また柿は香りが弱く、お菓子にしたときに柿の風味がでにくいのが悩みですが、素材の味を最大限活かした究極の柿スウィーツを目指して頑張っています。

プリンやジャム、シフォンケーキ、マドレーヌなど数種類のお菓子は、さわやか市で販売していますので、よかったら一度食べてみて、皆さんのご意見を聴かせてください。

12月の表紙

表紙の写真は、一木治さん（東下）柿農園の「川底柿の収穫風景」です。

柿にはビタミンＣやビタミンＡ、カリウムなどの栄養が多く含まれています。特にビタミンＣは、みかんの約２倍も含まれていて、柿を1個食べるだけで、1日分のビタミンＣが補給できるのです。

生産者の方々が真心を込めて育てた安全安心の町の特産「川底柿」は、あおし柿、干し柿、ようかんなど、いろいろな加工品となって「道の駅しんよしとみ」、「さわやか市大平」に出荷され、消費者の皆さんから喜ばれています。

詳しくは、P2,3の特集「まちづくりの現場から」をご覧ください。

編集後記

こんにちは。企画情報課の穴田大介です。

「光陰矢の如し」。昔から言われますが、月日が経つのは早いもので、今年も残すところ、あと1カ月となりました。

12月12日は、「漢字の日」です。その年をイメージする漢字一字を日本全国から公募し、その中で最も応募数の多かった漢字を、その年の世相を表す一字として、毎年この日に発表されます（昨年は「暑」、一昨年は「新」）。皆さんは、今年一年を漢字で表すとどんな漢字になるのでしょうか？

私は、「人」です。4月から広報の担当になって、取材などを通じ、地域の方と出会い、話しを聴くことで、いろいろなことを勉強させていただきました。これからも人との出会いを大切にし、町の魅力をもっと勉強していきたいと思います。そして、来年は、今年よりもより良い広報を目標に取り組んでいきます。

来年もどうぞよろしくお願いいたします。